

# シルクテキスタイル産地の構築について

【担当省庁】経済産業省

京都府では、京都が誇る西陣織・京友禅・丹後織物の染織3産地が連携することにより、和の文化力や技術を生かし、世界のニーズに応えられる「世界的なシルクテキスタイル産地」の構築に取り組むこととしている。

ついでには、この実現に向けて必要となる情報発信・交流拠点の整備や、新商品開発・販路開拓、生産体制の維持・強化、人材育成等に対し、ハード・ソフト両面から複数年にわたって総合的に支援する制度を創設・拡充していただきたい。

## 【現状・課題等】

### ■世界的なシルクテキスタイル産地の構築

- ▶ 和装市場の大幅な縮小（生産量：ピーク時の4%以下）に伴い、後継者不足や高齢化による廃業（従業員数：ピーク時の7%以下）が進み、生産体制維持が困難
- ▶ 依然として、市場のニーズや評価と乖離したものづくりが行われており、新しい価値づくりができる体制、事業構造の再構築を進めることが必要
- ▶ 後継者不足、細分化された分業体制のため、生産に必要な工程を維持する仕組みが必要
- ▶ 市場ニーズを意識したビジネスモデルの見直しを製造、販売、小売の全てで実施することが必要
- ▶ 以上を踏まえ、「世界的なシルクテキスタイル産地」を実現するために、地方創生拠点整備交付金や経済産業省のハード・ソフト支援といった個別の支援ではなく、複数年の事業計画を総合的に支援いただける補助制度の創設を求める。

### 目指す姿 世界的なテキスタイル産地の構築

#### ①施設整備（ハード整備）



#### ②事業実施（ソフト事業）

**国内外への販路開拓事業（3産地連携）**  
・産地ブランド「TANGO OPEN」や「KYOTO MEISTER」を国内外へ発信  
・国内外から産地ブランドのデザインや商品開発、販路開拓に関わる企業が集積

**リアル/オンライン商談会、交流イベント**  
・ファッションショー、オープンファクトリー、EC販売、物販催事等、リアルとオンラインを融合したイベント等を実施  
・新たな商流によるビジネスクリエーションを実現

**テキスタイルデザイナーやアーティスト等との連携**  
・国内外の著名なテキスタイルデザイナーやアーティスト等を招聘し、展示会の開催や京都の職人等とのコラボ・共同制作等を実施



<p>京都府 の担当課</p>	<p>商工労働観光部 染織・工芸課(075-414-4856)</p>
---------------------	-------------------------------------

**【国の事業等】**

■概算要求〔経済産業省〕

- ▶ ものづくり等高度連携・事業再構築促進事業 10.6億円
- ▶ 地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業 8.4億円
- ▶ 中小企業・小規模事業者人材対策事業 8.9億円

■中小企業生産性革命推進事業〔経済産業省〕 (令和3年度補正予算2,001億円)

■事業再構築補助金〔経済産業省〕 (令和3年度補正+令和4年度予備費7,123億円)

**【京都府の取組】**

■産業創造リーディングゾーン（仮称）

- ▶ 各地の歴史や産業集積の状況などの地域の特性を踏まえ、産学官や内外の人材が交流することで、新たな産業創造を行える「産業創造リーディングゾーン」を構築（個別分野として、「シルクテキスタイル産地」を位置づけ）し、その効果を府内全域に波及させていくことで京都府の均衡ある発展を創出

■「シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム」の設置（令和3年4月）

- ▶ 京都府内の西陣織・京友禅・丹後織物3産地が連携することにより、和の文化力や技術を生かし、世界のニーズに応えられる魅力ある商品づくりを展開し、さらには直接バイヤーと商談できる力を養い、シルクテキスタイルの世界的な産地となることを目指して、令和3年4月に設置

■伝統産業産地振興拠点創出事業

- ▶ 西陣・堀川エリアや丹後地域において、テキスタイル分野の若手デザイナーやアーティスト、事業者等を集め、新たな事業創出を促進
- ▶ 伝統工芸品の海外展開等の更なる販路開拓を促進するため、事業者の掘り起こしから事業構想、実際の販売に至るまで、トータル的な伴走支援体制を構築
- ▶ 伝統産業事業者のグループに対して、海外等のニーズに応じた新商品開発や販路開拓等に要する経費を支援